

## コロナ第4波、市教委へ申し入れ

- ①子どもとむきあう時間を確保するため ②健康を守るため ③保護者の負担を軽減するため

4/25 から緊急事態宣言の下、学校生活が続いています。市教委は4/16、4・5月実施予定の修学旅行など泊をともなう行事の延期を英断しましたが、コロナ変異株の猛威はまだまだ予断を許しません。がまんを強いられるのは、教職員だけでなく子どもたちもです。少しでも、子どもや保護者に寄り添った学校になるよう、尼教組は19日、市教委に対し3点の申し入れを行いました。(学校で、困ったことなどがありましたら、尼教組へお知らせください)

2021年4月19日

尼崎市教育委員会 教育長 白畑 優 様

### コロナに関わる対応について

(前略) 昨年3月から3か月にわたる臨時休校から、6月の学校再開後においても感染拡大に注意を払いながらの学校生活が今も続いています。この間に、感染拡大の第2波、3波が起こり、生活の大きな変化が起っています。その中で小中高生の自死が前年より140人増の479人になるという悲痛なできごとがありました。そして現在、第4波がきています。児童生徒の健康と安全を守ることはもちろん、教職員の健康を守ることも必要です。コロナ禍の中での学校は、それ以前とはちがう対応が求められます。

次のことがらについて、真摯に検討し改善されるよう申し入れます。

#### 1. 児童生徒と向き合う時間を確保するために

- ①授業時数確保を優先するのではなく、昨年度に引き続き、児童生徒と向き合う時間の確保を優先するよう指導してください。
- ②昨年度と同様に、教職員の研修や出張を縮小する。行う場合でもオンラインを活用するようにしてください。

#### 2. 児童生徒、教職員の健康を守るために

- ①消毒や感染予防に必要な物品については、市が責任をもって準備してください。
- ②教職員のワクチン接種では、服務について配慮するよう県教委へ申し入れてください。

#### 3. 保護者への負担軽減するために

- ①就学援助について、認定条件を柔軟に対応するとともに、ネット通信料も援助対象に含めるようにしてください。
- ②修学旅行などの校外学習のキャンセル料が発生した場合、保護者に負担させないよう市が責任をもつようにしてください。

せんせー、  
中学校って  
35人じゃないの？



### 文科省の来年度の予算請求に求めます

少人数学級のスピードアップ、  
中学校への拡大など、来年度にむ  
けての取り組みです。署名のご協  
力をよろしく願いいたします。下のQRコードですぐに署名OK！



尼教組といっしょに、元気で安心して働きつづけられる学校をつくりましょう。

◆相談や加入の問い合わせは、☎06-6481-1133

